

一般社団法人 東北建築構造設計事務所協会 T S A

「令和2年 新年賀詞交歓会」報告

令和2年3月2日

TSA 事務局長 佐藤 秀一郎

令和2年2月14日パレスへいあんにて、令和2年新春講演会及び新年賀詞交換会が開催されました。

新春講演会においては、「酒のかわしま」でおなじみの川嶋社長に「日本酒とワインの魅力」という演題で講演を頂きました。ソムリエでもある川嶋様には、お酒にまつわる楽しくもあり、また勉強にもなる話を色々として頂き、締めには試飲会と利き酒が行われ会場を盛り上げて頂きました。



河岸を変えての新年賀詞交歓会では、おなじみとなりました吉田先生の尺八と橋先生の箏の演奏により皆様をお迎えし、平間さんの司会進行により約110名の参加者と共に井戸川会長のあいさつに始まり、ご祝辞を国土交通省東北地方整備局様、宮城県土木部建築宅地課様、仙台市都市整備局様から頂きました。また、青年会員の新規の資格取得者1名に祝金が会長より贈呈されました。乾杯のご発声を宮城県建築士事務所協会 高橋会長より頂戴し、皆様との歓談が始まりました。



賛助会員様及びパレスへいあん様のご協力により、恒例となりました新春大抽選会が行われ、抽選に預かれなかった人もおりましたが、大いに盛り上がる事が出来ました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。宴もたけなわの所、賛助会委員長の中締めにて閉会となりました。その後、同会場にて数十名の方々と直会を行い、会の成功を祝いました。

改めてTSAは、皆様のご支援とご協力により成り立っていることを実感した、新年賀詞交歓会でした。ありがとうございました。

2020年(令和2年) 3月2日(月曜日)

日刊建設産業新聞

賀詞交歓会

若手の育成に尽力

東北構造設計協

東北4県の構造設計事務所38社で構成する東北建築構造設計事務所協会(井戸川隆一会長)は2月14日、仙台市のパレスへいあんで賀詞交歓会を開いた。

井戸川会長は「会員の拡大と若手の育成、働き方改革の推進、さらにはBCP、事業承継に力点をおき、秋田、岩手の会員開拓に努めたい」と抱負を語った。

令和2年 新年賀詞交



賀詞交歓に先立ち、新春講演会が行われ、酒のかわしま・川嶋酒販の川嶋吉幸社長が「日本酒とワインの魅力」をテーマに講演も行われた。